

第558回 役員会 議事概要

- 1 日時 令和4年9月14日(水) 9時00分～9時18分
- 2 場所 Zoom会議
- 3 出席者 構成員7名：
牛木学長，川端理事，坂本理事，澤村理事，末吉理事，西田理事，塚本理事
陪席者3名：
田代監事，逸見監事，(欠席：富田特命理事)

4 議事概要の確認

第553回(令和4年8月22日)，第554回(令和4年8月24日)，第555回(令和4年9月2日)の議事概要が確認された。

5 報告事項

(1) 組織の長の任命予定について

牛木学長から組織の長の任命予定について，資料1に基づき報告があった。

(主な意見及び質疑等)

- ・なし

(2) 医歯学総合病院診療実績(令和4年7月分)について

(3) 省エネルギー・CO2削減実行計画2022の策定について

(4) 教育関係共同利用拠点の申請結果について

報告事項の(2)，(3)及び(4)については，口頭による説明は省略し，役員において資料2，資料3及び資料4を確認した。

(主な意見及び質疑等)

【報告事項(3)について】

・本計画については儉約していくことしか記載されておらず，抜本的にCO2削減や省エネを行うというようなポジティブな内容がないので，もう一步踏み込んだ内容とすることが来年度は必要であると思う。

・大学等コアリションという取組みもあるので，それと同調する形で目標設定をした方が良いと思う。

・今後，目玉となるようなものを打ち出せるように，施設環境委員会等でもう一度，議論しながら検討していきたいと思う。

・もう一つ違う目線でポジティブなアクションを行っていかなければ，他と異なるCO2削減にならないと思う。太陽光パネルを設置したり，土中の微生物を使ったCO2

の回収を進めるなど、サイエンスと結びつけながら、第4期中期目標にて実施することとしている実証実験の幾つかを本計画の中にも盛り込んでいるといった内容が良いのではないかと思います。このような目線で考えていきたいが、意見やアイデアがあれば出していただきたいと思う。

【報告事項（4）について】

- ・本件について、特記事項として、教育関係共同利用運営委員会における女性委員の比率を高めるように記載がされている。現在、外部委員7名のうち2名、内部委員5名のうち1名が女性委員の構成となっており、佐渡自然共生科学センターからは令和5年度以降には、外部委員7名のうち4名を女性委員にしたいという報告を受けているが、内部委員の方も増やしたほうが良いのではないかということも伝えられているところである。
- ・臨海実験所、演習林及び朱鷺・自然再生学研究施設を別々の共同拠点として、戦略的に行っていくことは良いとしても、教育関係共同利用運営委員はこの3施設が結びつくように持っていかなければならないと思う。臨海実験所の教員全員がここに入る必要はないので、もう少し領域の範囲を広くしていけると良いと思う。
- ・他の領域で女性教員もいるので、そういった教員に入ってもらえれば良いと思う。